

特別の教科 道徳 学習指導略案

日 時 令和2年12月12日(土)
 第3校時 10:40～11:30
 所 属 江戸川区立葛西中学校
 授業者 第1学年教員
 対 象 第1学年 180人

1 単元(題材)名

いのちを考える D19-生命の尊さ-

2 本 時 (1時間扱いの第1時間目)

(1) ねらい

他の生命との関係性の側面から、生命の重さや大切さについて考え、生きとし生けるものに対する感謝と尊敬の心を育てる。

(2) 展 開 《流れがわかるようにできるだけ具体的に記述すること》

時間	主な学習活動	指導上の留意点・配慮事項	評価内容 と方法
導 入 10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">人間が動物を選別する視点について考える</div> ○いなくなったら困る生き物はどれか。それはなぜか。 ○全ての生き物に共通していることは、何だろう。	・p104～105のイラストを見て、2つの発問について意見を出す。「どの命も大切」などの意見が冒頭で出た場合、必要な生き物は何かなどと問い、多くの意見を発言させる。	
展 開 30分	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">全てのいのちの重さ、尊さを有限性や連続性から考える</div> ○なぜ殺してはいけないのか。(発問1) ・自分で生き返させられないから。 ・かわいそうだから など ○「いのち」のどんなどころが同じなのか。それはなぜか。(発問2) ・生きている ・目に見えない ・ <u>重さ</u> ・ <u>価値</u> ・ <u>大切さ</u> など ○「いのちなしには生きられない」この言葉をどう受け止めるか考える。(発問3)	・p106～107を範読し、(発問1)、(発問2)について、自分の考えワークシートに記入させる。その後、班で共有して意見をまとめ発表させる。 ・「いのち」の何が同じなのかを問いかけ、生命の価値に関する発言は分けて考える。 ・命を大切にしようという意見だけではなく、人間が生きるために命を奪うことは仕方がないなどの冷静な意見のなども発表させる。 ・「いのちなしには生きられない」(発問3)という言葉について、班で話し合い意見をまとめ発表させる。	班活動・ ワークシート
まとめ 10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">いのちについて考えたことをまとめる。</div> 授業を通じて、感じたことや考えたことをまとめる。	・ワークシートに考えを記入させる。 ・人間は、動物や植物のいのちをいただかないと生きられない。生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることに感謝の念を持たせる。	ワークシート

(3) 使用教材

とびだそう未来へ 中学道徳1